

洗髪洗面化粧台 SCASシリーズ

取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。

取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ 取扱説明

安全上のご注意 ----- 1 ~ 2

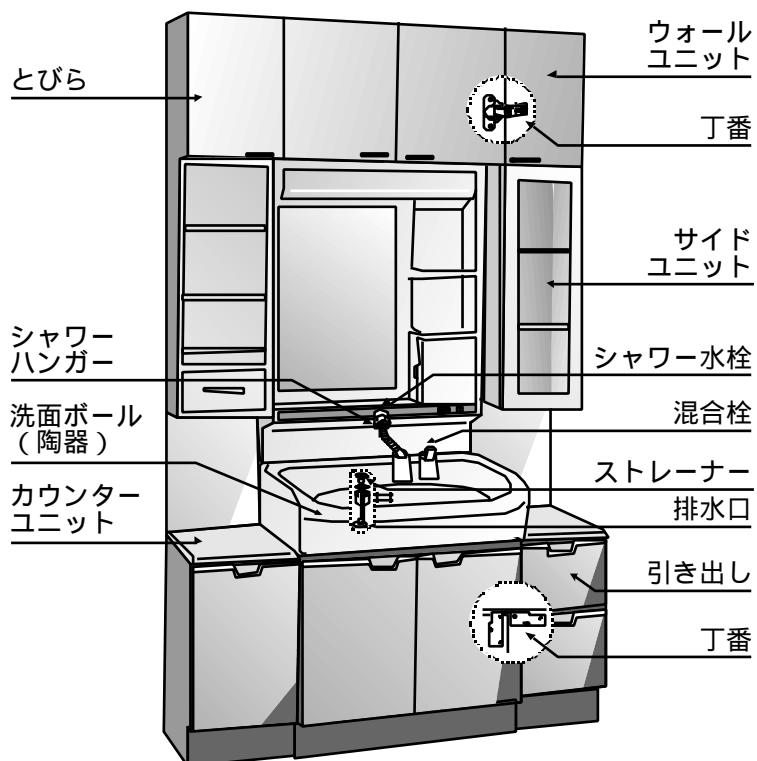
ご使用に際して / お手入れ方法 / ---- 3 ~ 4

アフターサービス

据付工事説明

安全上のご注意 / 据付け前の確認 ---- 5 ~ 6

据付方法 / 据付け後の点検・清掃 ---- 裏表紙



取扱説明

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、

守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる
危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する
可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

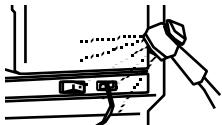


この絵表示は、必ず行う「強制」内容です。

⚠ 注意

蛍光灯やスイッチ、コンセントに水をかけないでください。

蛍光灯が割れてケガをしたり感電のおそれがあります。



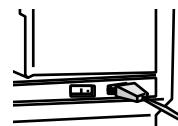
ミラーユニットのコードを束ねたり、差込みプラグを長時間差しっぱなしにしたりしないでください。



感電や発火の原因になることがあります。

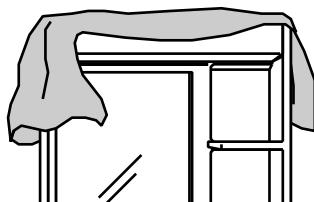
電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具は、使わないでください。

火災のおそれがあります。



照明器具にタオルやコードなどをかけないでください。

火災の原因になることがあります。



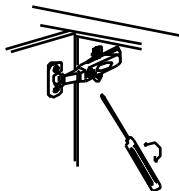
蛍光灯は指定のワット数と形状のものを使いください。

ワット数、形状が異なると、火災のおそれがあります。



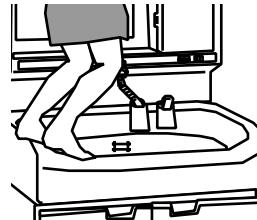
とびらが傾いたり、ガタついている時は丁番のネジをしめなおしてください。

とびらが落ちて、ケガをするおそれがあります。



洗面ボールやカウンターに乗らないでください。

すべり落ちてケガをするおそれがあります。



とびらや把手にぶら下がったり、とびらを大きく開けすぎないでください。

とびらや把手がはずれて、ケガをするおそれがあります。



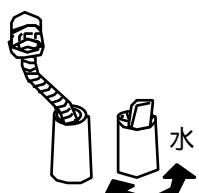
組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。

使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



混合栓は必ず水を先に出して、湯温を確かめてお使いください。

熱湯でヤケドをするおそれがあります。



洗剤・殺虫剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって正しくお使いください。

使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、故障の原因になることがあります。



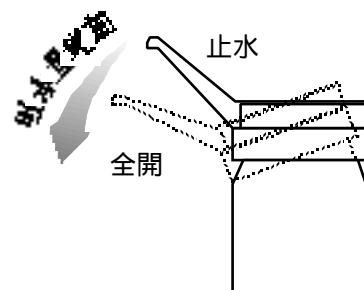
ご使用に際して

シングルレバー混合栓の操作

止水及び吐水

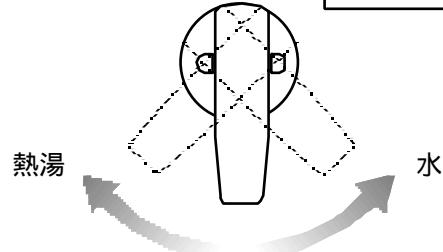
どの位置でも、レバーハンドルを下げるとき吐水し、上げると止水します。

吐水量はレバーハンドルを下げるにしたがって増加します。



温度調節

温度の調節はレバーハンドルの回転で行います。レバーハンドルを右にいっぱい回すと水、左に回すにつれてしまいに温度が上がり、左いっぱいまで最高温度になります。

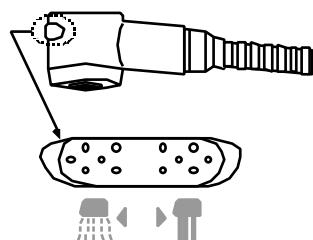


シャワーの使用方法

整水とシャワーの切り替え

切り替えスイッチの右側 [] を押すと整水に、左側 [] に押すとシャワーに切り替えることができます。

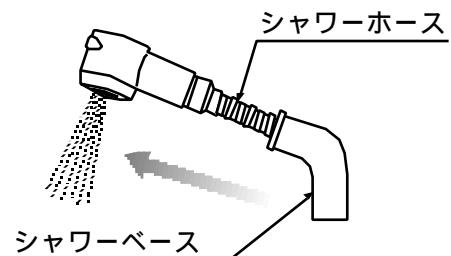
洗髪をされる時は、シャワーハンガーより引き出してご使用ください。



シャワー操作上の注意

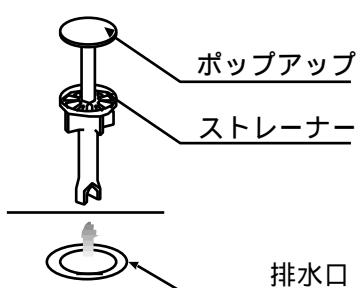
シャワーホースを無理に引っ張らないでください。
ホースが折れたり、元に戻らなくなる場合があり、水漏れの原因となります。

シャワーベース、シャワーホースに水をかけないでください。ユニット内に水が漏れる場合があります。



排水口に、目づまりするものを流さないでください。

ストレーナーを掃除する場合は、ポップアップを開け排水口からストレーナーを取り出しごみ、毛髪などをこまめに取り除いてください。

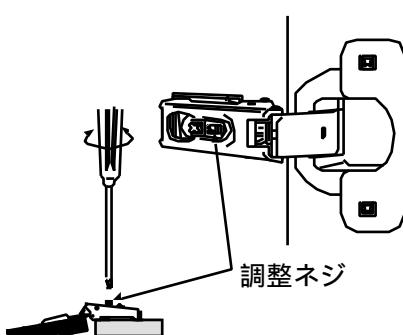


とびらの調整方法

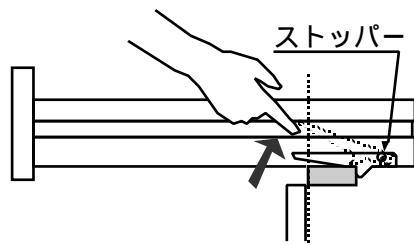
ウォールユニット・サイドユニット

とびらに段違いが生じた場合、図中の調整ネジを回し調整してください。

段違いになって下がった方のとびらは上の丁番を、上がった方のとびらは下の丁番を調整してください。

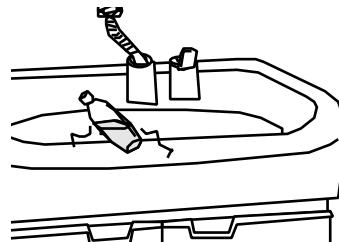


引出しの取り外し方



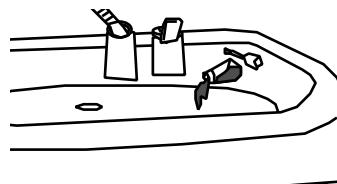
向かって右側奥のストッパーを、指で上に上げると、引き出しが取り外せます。引き出しを入れるときは、そのまま水平に押し入れてください。

洗面ボールに、化粧品等硬いものを落とさないでください。



表面を傷つけるおそれがありますので、ご注意ください。

毛染め液やパーマ液、マニキュアなどの揮発性液体を、本体やとびらにつけないでください。



シミが残る場合があります。

ヘアドライヤーの熱風や、暖房器具の熱、熱湯を直接あてないでください。

変形の原因になります。

シンナー・ベンジンなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。

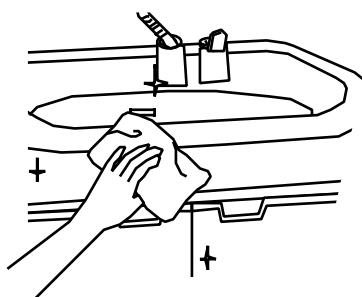
変質・変色するおそれがあります。

お手入れ方法

洗面ボーラー・とびら・把手

通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れは中性洗剤をスポンジに付けて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。



アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又はトヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名 ご住所 電話番号 お買い上げ日 異常の内容 品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書にしたがって正常な使用状態において1年間です。

据付工事説明

安全上のご注意

必ずお守りください

この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず行う「強制」内容です。

据付工事完了後、説明書の内容にしたがって試運転および各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。

⚠ 警告	
ウォールユニット、ミラーユニット、洗髪洗面化粧台及びその他の洗面パーツの据付けは、建築壁の構造を確かめて、据付工事説明書通り正しく行ってください。 据付けを誤ると、落下してケガをするおそれがあります。	配線工事は、関連する法令、規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。 接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になることがあります。

⚠ 注意	
工事完了後は、とびらの傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。 とびらの取付けに異常があると、使用中に落下してケガをするおそれがあります。	給排水管の接続は、必ずシールをしてください。 不快なにおいやカビの発生原因になることがあります。

組込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの工事説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく据付けてください。

据付け方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になります。



工事に使われる、溶剤、洗剤、接着剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しくお使いください。

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。



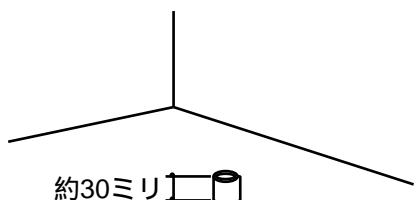
据付け前の確認

- ① 注文した製品が納入されているか、確認してください。
- ② 配管・配線・補強棟の確認
施工図及び指示通りに、給水・給湯管、排水管、及び電気配線等が、施工されているか確認してください。
壁面の取付位置に、取付棟があることを確認してください。
壁の直角・垂直・床の水平レベルを確認してください。
- ③ 直射日光の当たる場所や、火気の近くへの据付けはお避けください。
- ④ 浴室など湿気の多い場所への据付けは、お避けください。
- ⑤ ご使用になる地域の各水道局指定工事店に施工を依頼してください。
- ⑥ 必ず止水栓（市販品）を取付けて配管してください。
- ⑦ 寒冷地でご使用になる場合は、工事店によくご相談ください。

据付け前の下準備

Sトラップ

排水管を所定の位置にとりだしておきます。
仕上げ面より約30ミリ立て上げておきます。
(排水管はUV40・UV50又はVP40・VP50をご使用ください)
給水・給湯管を所定の位置にとりだしておきます。



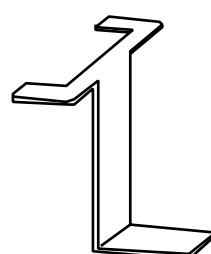
約30ミリ

据付方法

混合栓・シャワー ホース セットのフランジ付きナット締付け工具

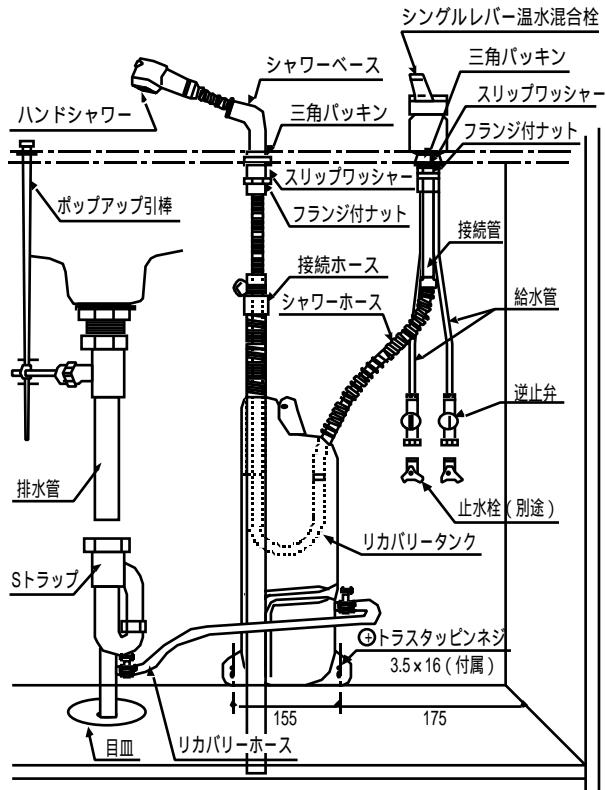
シャワーベース・シングルレバー湯水混合栓のフランジ付きナットを、図の締付工具にてしっかりと締めつけてください。

フランジ付きナットの締め付けは、洗髪洗面化粧台を壁面にセットする前に背面の洗面ボールとユニットのすき間を利用して締め付けてください。



シングルレバー湯水混合栓・シャワーベース（シャワーホース）・リカバリータンク・Sトラップの取付け

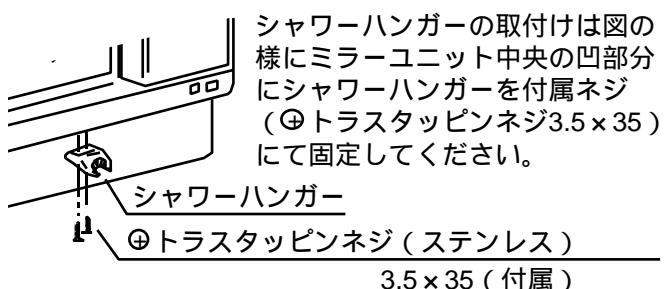
- シャワーホースをシャワー支持金具に通して洗面ボールの穴に差しこみ三角パッキン・スリップワッシャーをシャワーホースに通した後フランジ付ナットで締め付けて固定してください。
- シャワーホースを接続ホースに通し、シャワー支持金具のネジ部に接続ホースを固定します。
- リカバリータンクにシャワーホースを通した後、リカバリータンクを④トラスタッピンネジ3.5×16（付属）のネジにてユニット背面板の指定位置に固定します。
- シングルレバー混合栓を洗面ボールの穴に差しこみ三角パッキン・スリップワッシャーをはめ込みフランジ付ナットで締め付けて固定してください。
- シャワーホースをシングルレバー混合栓の接続管と接続して固定してください。
- 給水管に逆止弁・止水栓を取付けてください。
- 排水栓にSトラップを取り付けた後Sトラップとリカバリータンクとをリカバリー ホースにて連結してください。



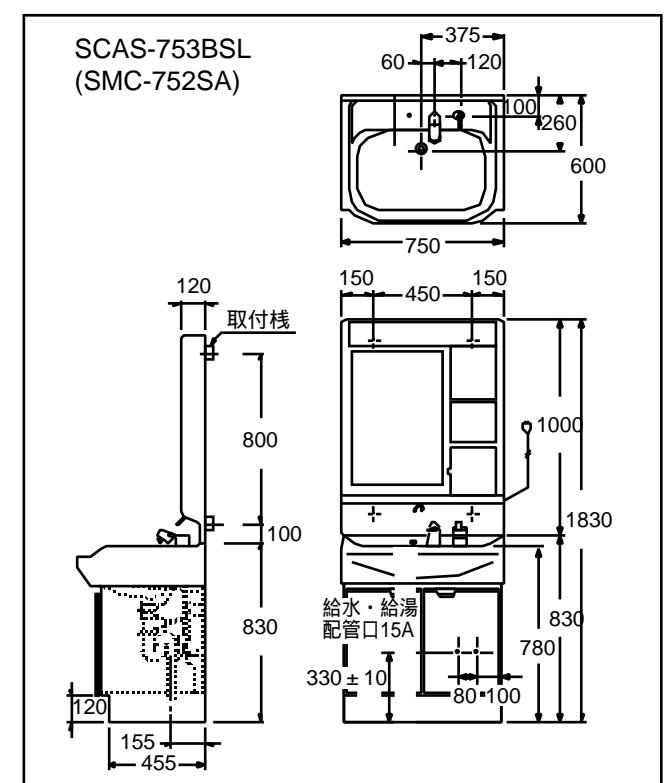
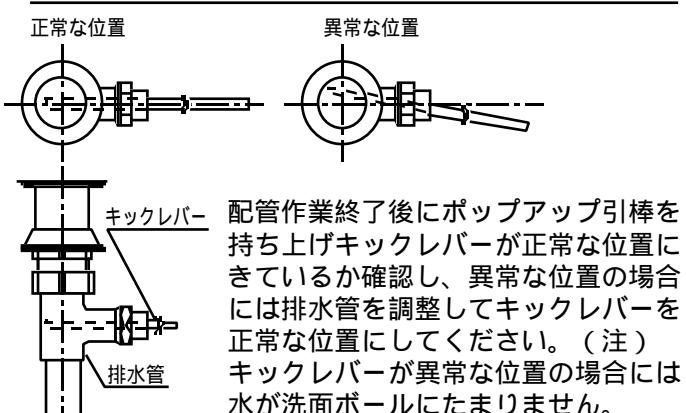
ミラーユニットの取付け

ミラーユニットはSMC-752SA (SCASシリーズ専用)をお買い求めください。

シャワーハンガーの取付け



配管終了後の確認



据付け後の点検・清掃

- 「安全上のご注意」及び説明書の内容通り、据付けされているかを点検し水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。